

# 令和5年度 伯耆町一般会計決算の状況

令和6年11月 区長協議会定例会資料



# 1. 一般会計収支状況(令和5年度)

**歳入(収入)総額 80億7,837万円**

(令和4年度に比べ 4.6% 減)

**歳出(支出)総額 76億1,781万円**

(令和4年度に比べ 3.2% 減)

区分	歳入額①	歳出額②	歳入歳出差引③	翌年度へ繰り越すべき財源④	実質収支(③-④)	単年度収支ア-イ
令和5年度	80億7,837万円	76億1,781万円	4億6,057万円	2,566万円	ア)4億3,490万円	△6,959万円
令和4年度	84億6,418万円	78億6,790万円	5億9,628万円	9,178万円	イ)5億 450万円	1億6,962万円
増減(A)-(B)	△3億8,581万円	△2億5,009万円	△1億3,571万円	△6,612万円	△6,960万円	△2億3,921万円

## ○令和5年度の主な事業

- ・柘水フィールドステーション長寿命化事業……5,155万円 (避難所としての機能強化・施設の有効活用に必要な長寿命化工事)
- ・海洋センタープール改修…… 3,516万円 (B&G財団の修繕助成事業を活用して、設備の更新や改修工事)
- ・総合スポーツ公園 トイレ、歩道改修…… 1,181万円 (老朽化していたトイレ、公園内の歩道の改修)

## ○新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策のため、地方創生臨時交付金を活用した主な事業

- ・上水道料金免除等支援…… 4,044万円
- ・ガソリン等購入助成券配布事業…… 1億1,355万円  
物価高騰などの影響を受けている各家庭を支援するため、上水道料金の減免、ガソリン等購入助成券の配布を行いました。
- ・農業経営収入保険料等緊急支援事業…… 1,002万円  
燃料、資材等の高騰により経営を圧迫されている農家への支援のため、農業経営収入保険および農作物共済の農家負担分を補助しました。
- ・給食センター管理事務費(学校給食費補助金)… 3,052万円  
食材の高騰が続き、給食費1食あたり10円値上げを行いました。令和4年度まで実施していた1食あたり200円補助に、10円を上乗せして補助を行い、家庭の負担軽減を図りました。

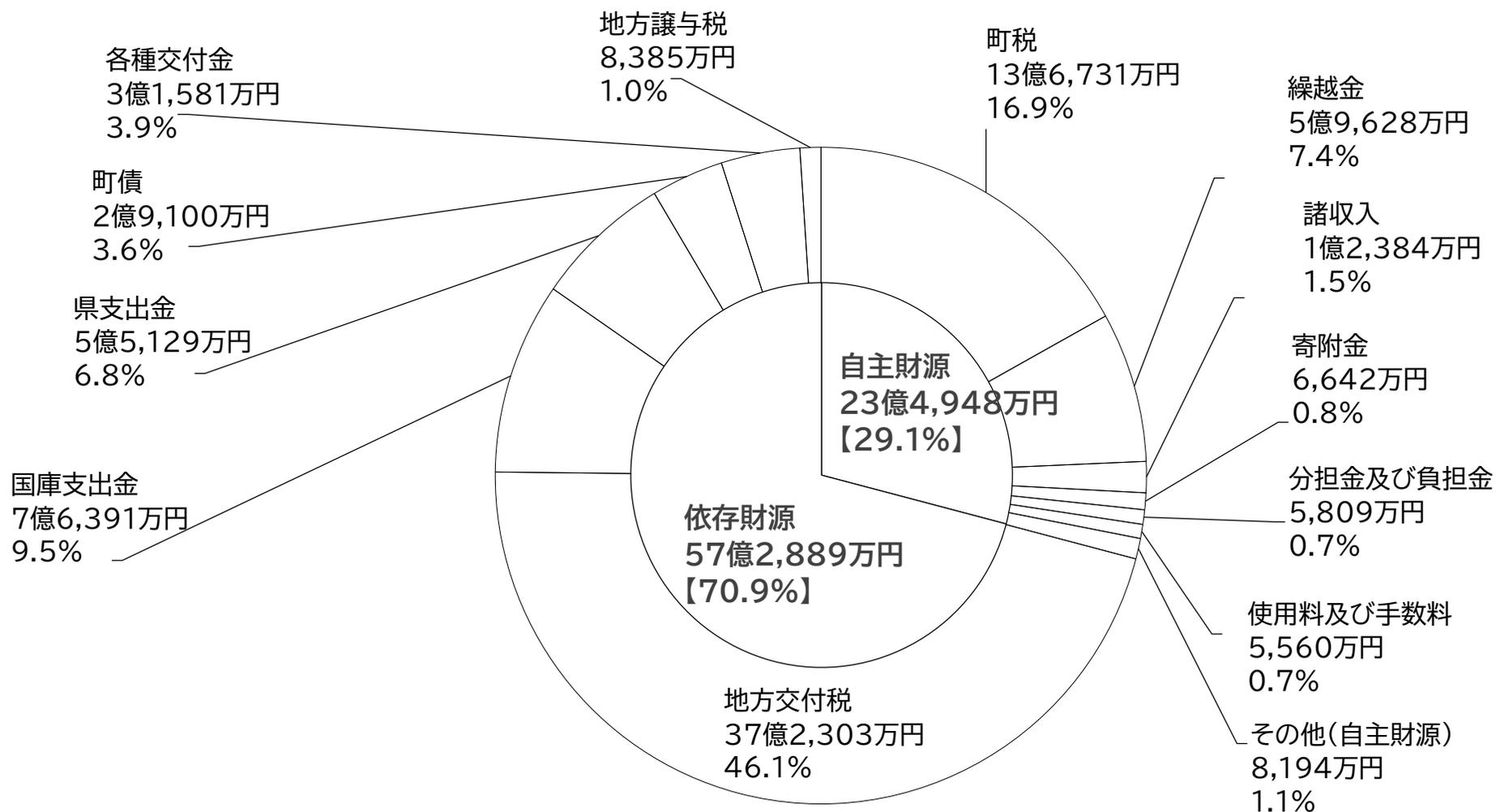
## 2.歳入(収入)の内訳

歳入(収入)総額

80億7,837万円

### 【主な特徴】

- 町税:新築家屋の増加、大規模工場の新設などによる固定資産税の増加などにより、町税全体で2,412万円増加。
- 地方交付税:地方債の償還が減少し、償還に対して措置される普通交付税が減少したため、1億107万円減少。
- 国庫支出金:新型コロナウイルスの感染拡大防止対策やワクチン接種事業費が減少し、1億4,305万円減少。
- 地方債:普通建設事業の減少などにより、1億8,410万円減少。



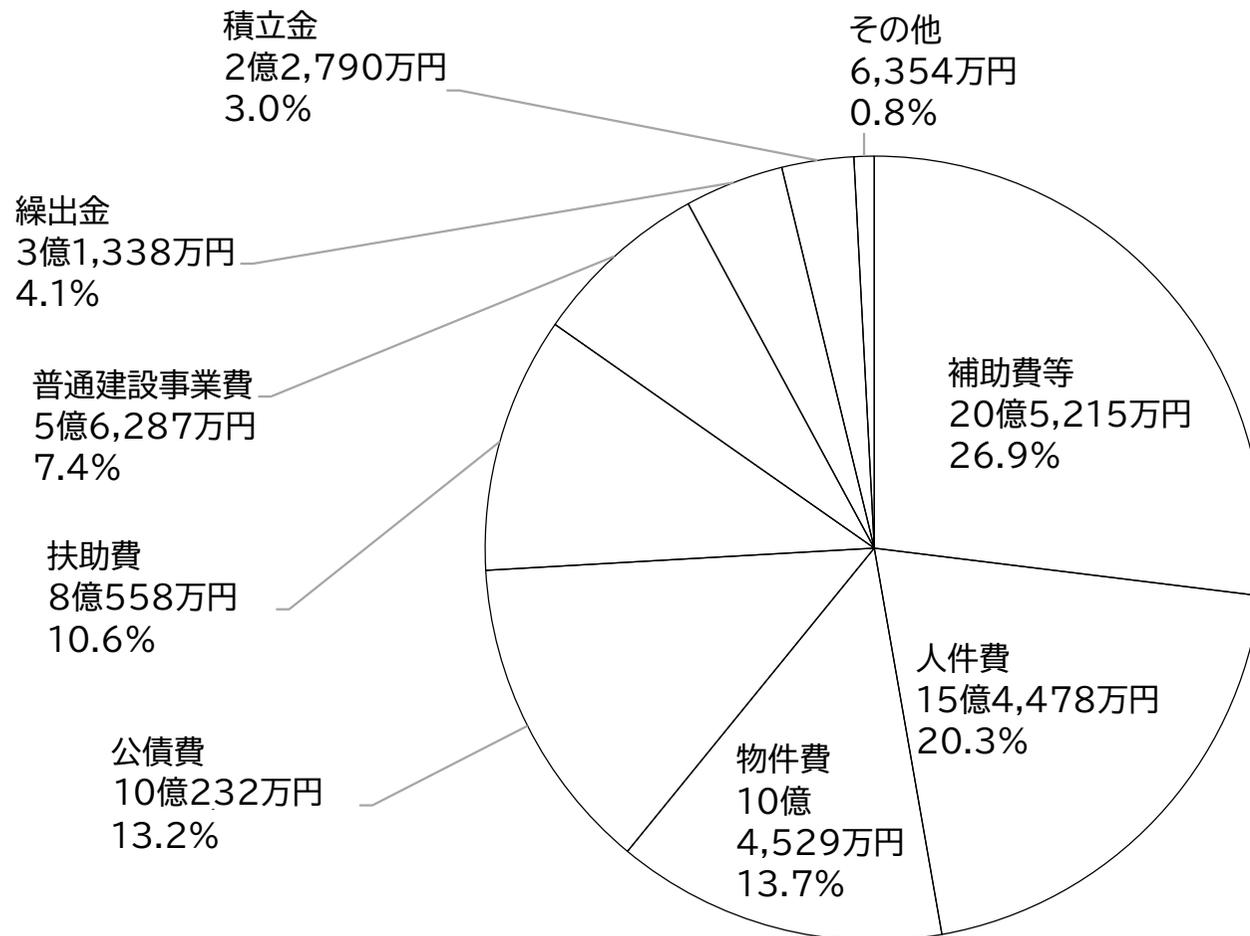
# 3.歳出(支出)の内訳

## 歳出(支出)総額

76億1,781万円

### 【主な特徴】

- 普通建設事業費:前年度に実施した岸本保健福祉センター改修事業が完了したため、2億246万円の減少。
- 公債費:学校耐震化など大規模改修の償還が完了したため、8,933万円の減少。
- 積立金:公共施設整備のための基金積立額の増などにより、9,079万円増加。



## 4.特別会計の状況

(単位:万円)

会計名	歳入	歳出	差引
伯耆町町営公園墓地事業特別会計	1,036	225	811
伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計	31	2,313	△ 2,282
伯耆町地域交通特別会計	11,819	11,819	0
伯耆町国民健康保険特別会計	135,131	132,662	2,469
伯耆町後期高齢者医療特別会計	16,889	16,857	32
伯耆町丸山地区専用水道事業特別会計	819	819	0
伯耆町浄化槽整備事業特別会計	2,318	1,460	858
伯耆町索道事業特別会計	2,108	3,214	△ 1,106
合 計	170,151	169,369	782

(単位:万円)

伯耆町水道事業会計(企業会計)	決算額
収益的收入(税込)	37,427
収益の支出(税込)	25,932
資本的收入	4,330
資本の支出	16,222

(単位:万円)

伯耆町下水道事業会計(企業会計)	決算額
収益的收入(税込)	52,043
収益の支出(税込)	46,958
資本的收入	25,931
資本の支出	28,548

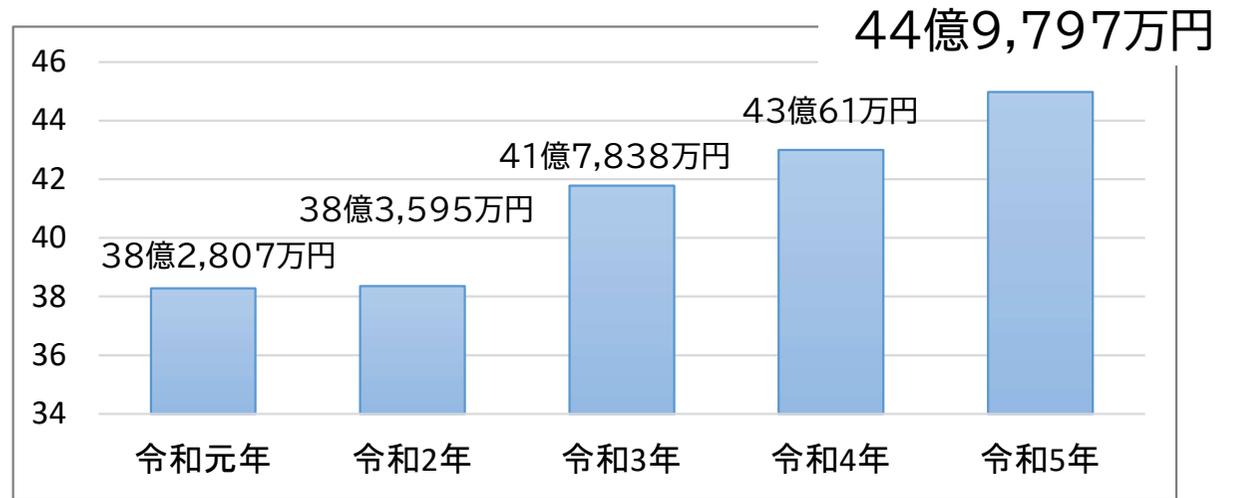
# 5.財政の状況

## (1)伯耆町の貯金と借金の額

### ○貯金の状況

貯金残高 44億9,797万円

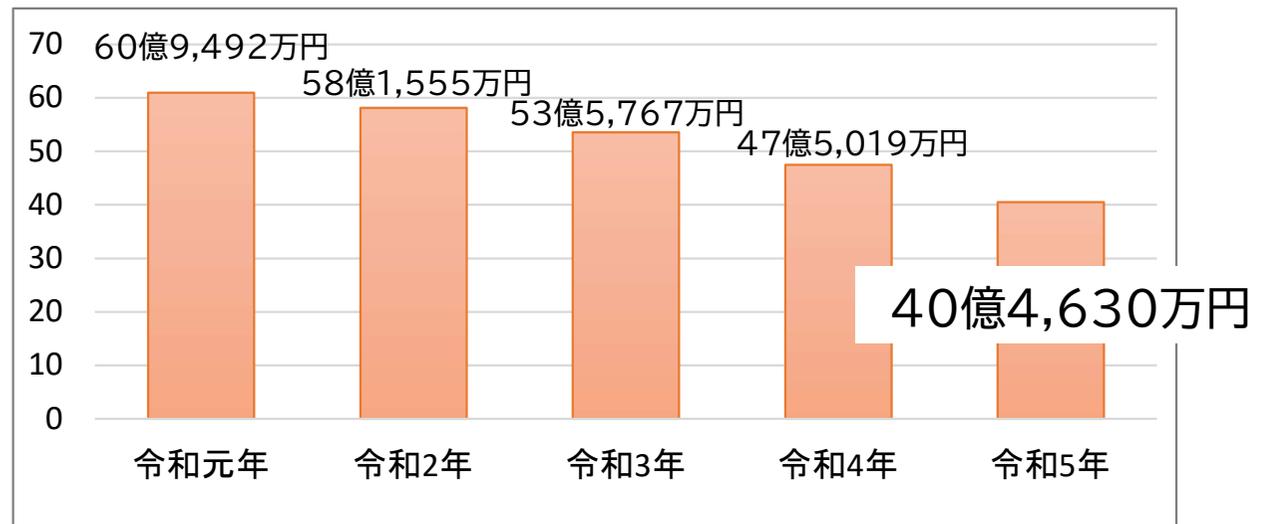
※過去5年間の推移をみても増加している。



### ○借金の状況

借金残高 40億4,630万円

※過去5年間で最も少ない額。

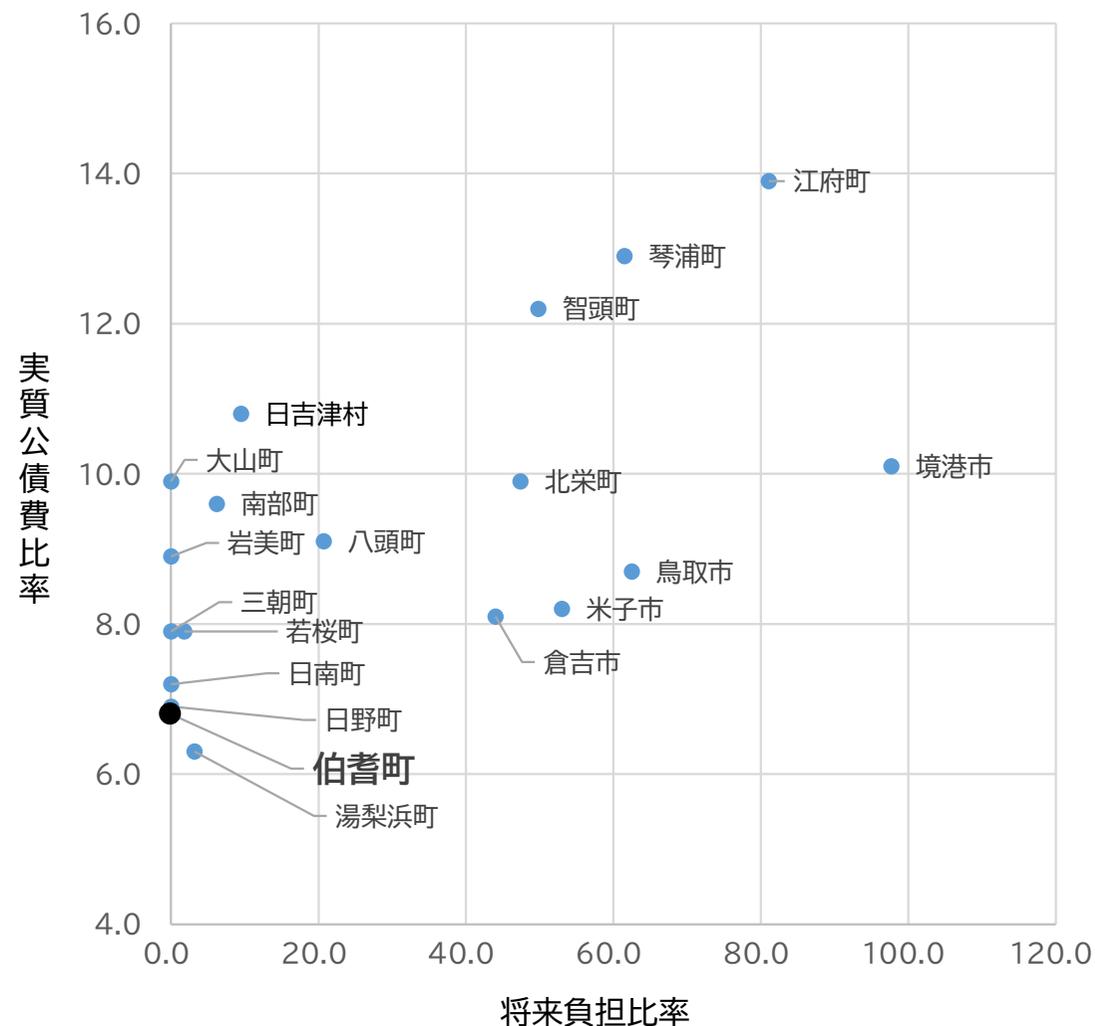


## (2) 財政の健全性

右のグラフは、令和4年度県内市町村の「実質公債費比率」と「将来負担比率」の状況を表したものです。

財政の健全化が進むとグラフの左下へ、悪化状態になると右上に位置します。

県内における本町の実質公債費比率、将来負担比率は、ともに上位に位置しており、伯耆町の財政状況は健全段階にあります。



比率区分	説明	R2	R3	R4	R5
実質公債費比率	町全体の公債費等の、標準財政規模に対する比率で、過去3か年の平均で示されます。18%を超えると借金するために許可が必要となりますが、伯耆町の数値は大幅に下回っています。	7.7%	6.7%	6.8%	7.9%
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の、標準財政規模に対する比率です。	—	—	—	—

※将来負担比率の「—」は、基金などで地方債などの将来的な負担をカバーできるレベルにあることを示しています。

詳しくは、広報ほうき 11月号 ・ 伯耆町YouTubeチャンネル をご覧ください。



伯耆町HP